

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070400193	
法人名	社会福祉法人サン・ビジョン	
事業所名	グループホームグレイスフル岡谷	
所在地	長野県岡谷市湖畔2-6-2	
自己評価作成日	令和 3年 11月 15日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaiogkensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_022_kami=true&jiogyosyoCd=2070400193-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社	
所在地	長野市松岡1丁目35番5号	
訪問調査日	令和 3年 12月 22日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

屋間は日当たりが良く、南側にある大きな窓から日差しが沢山建物の中に入り込み、室内が明るい場所となっている。中庭では洗濯物干しなどもご利用者と一緒に行っている。
役割表を活用し、できる事をピックアップし、ご利用者の個々のできることを明確化する。実施を始めると、「これは私のやる事だよ」と役割が定着された方もいる。都度見直しを実施し、役割をもって生活をしていただけるように皆で取り組みを行っている。

諏訪湖の北西部の住宅や企業が立ち並んでいる一角に明るい色調の2階建ての複合施設がある。1階はデイサービスセンター、2階が当ホームとなっている。開設から20年を迎え、地域にも馴染んでいる。平均介護度は1.8と低く、自立している方が多い。法人理念に沿って「利用者の持てる力が発揮できるように」という方針の下、利用者一人ひとりの役割表が作られており、できることを明確にし役割を持って生活し張り合いが持てるように職員が支援に当たっている。持てる力を引き出し活かすことで楽しく過ごせるようになり、徐々に役割が定着してきているという。たまに入浴を拒まれる利用者があると利用者同士の言葉がけでスムーズに入浴できるなど、良い人間関係が築かれている。昨年の春以降「新型コロナウイルス」感染拡大の影響を受け、外出や活動に制約を受けながらの状況が続いている。そのような中、職員はコロナだからできないのではなく、こんな時だからこそ意識が変わり、社会との関りが減った分、職員自らの利用者への関わりを深めた支援を目指し、コミュニケーションを図りながら体操や花火大会等のレクリエーションについても工夫している。利用者の思いを大切にケアを実践しており、利用者職員との温かい気持ちが伝わってくるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		